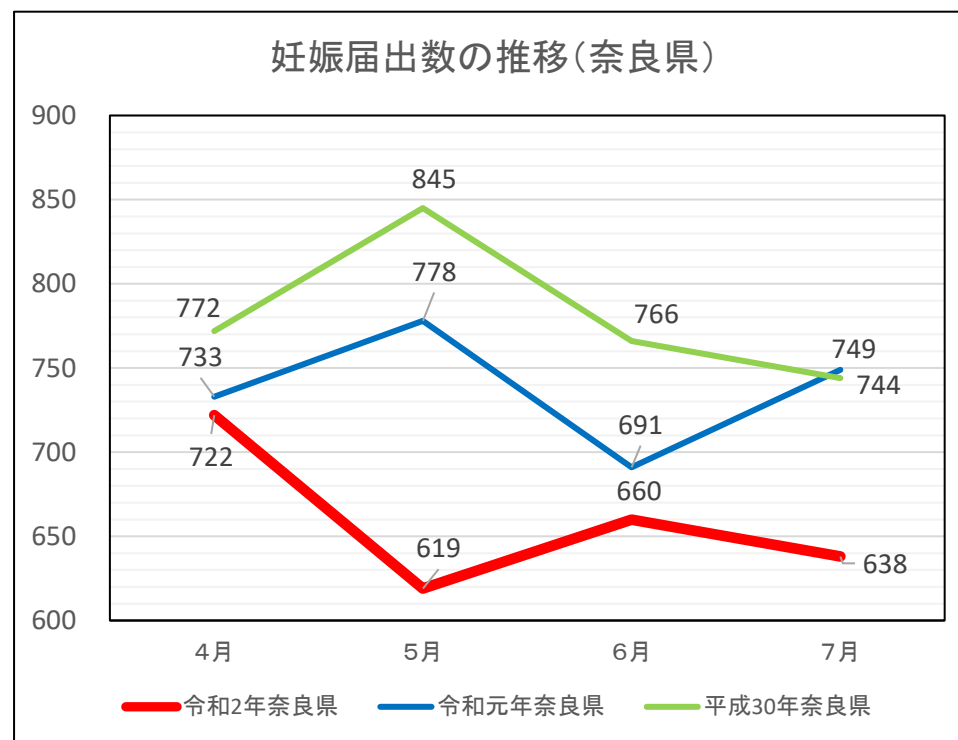
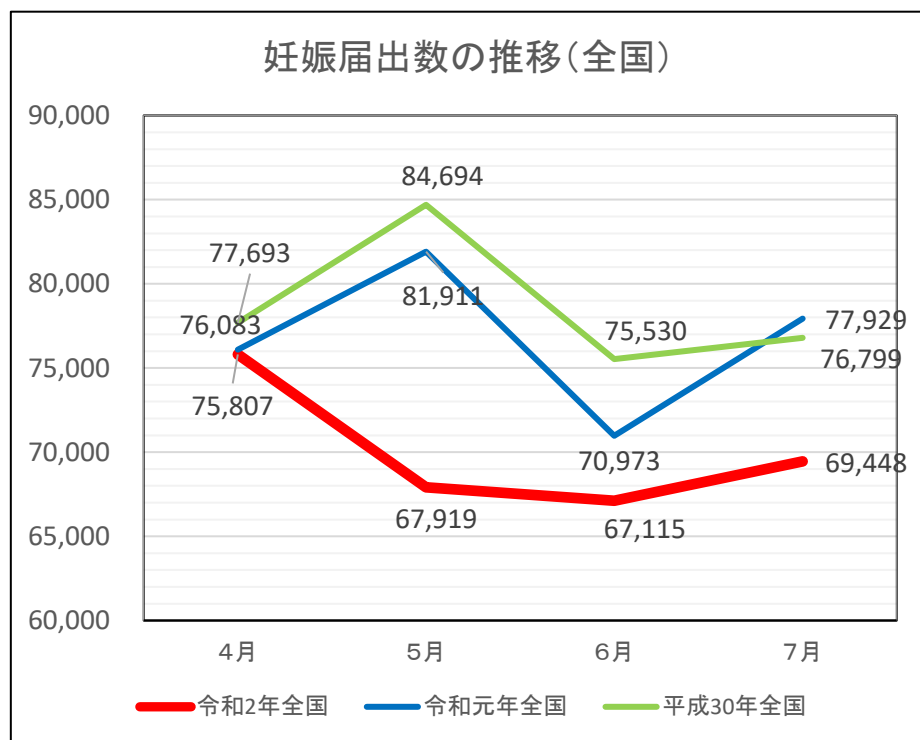


## 妊娠届出数の状況について(新型コロナウイルス感染症の影響下における奈良県の出生の状況について)

○全国の令和2年4月～7月の累計届出数は280,289件であり、令和元年同期間の306,896件と比較して8.7%減 (R1←H30 同期間2.5%減)

○奈良県の令和2年4月～7月の累計届出数は、2,639件であり、令和元年同期間の2,951件と比較して10.6%減 (R1←H30 同期間5.6%減)

**→全国的・奈良県とも、来年の出生数は例年以上に減少する見込みである。**



### 【参考:妊娠届出について】

- ・妊娠届出は、母子健康手帳の交付や妊婦健康診査、両親学級、産前産後サポート事業などの母子保健サービスが適切に住民にゆきとどくよう、市町村が妊娠している者を早期に把握するための制度。
- ・厚生労働省では、妊娠11週以下の時期の届出を勧奨しており、平成30年度には93.3%の妊婦が、妊娠11週までに届出を行っている。